Takasho

取扱説明書

T-0110250

光で住まいと暮らしの
リノベーション

LEDIUS HOME

ひかりノベーション

SCROLL

〈品番〉 LGL-LH08P

〈品名〉 繋がりのひかり 基本セット

この度は、弊社の商品をご購入いただき、誠にありがとうございます。本商品のご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、いつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。

目次

項目をタップすることで各ページに飛ぶことができます。

- ご使用いただく前に
- 設置場所について
- 梱包内容の確認
- ひかりノベーションのながれ
- 使用方法
- ひかりのテクニック
- ライトの追加・コードの延長
- 追加商品（別売）のご紹介
- 定期点検・お手入れ時のご注意
- 故障かなと思ったら
- 警告と注意
- お問合せ先

ライトを直接100V電源へ接続することはできません。必ず専用コントローラーをご使用ください。

ご使用いただく前に

●本商品は、住宅向けの屋外用ライトです。公共および、商業施設でのご使用はお控えください。
●本商品を設置する前に、必ず点灯確認を行ってください。
●接続の際は、ひかりノベーションシリーズの商品・部品以外は絶対に使用しないでください。
●点灯部や電源コード・電源プラグに、ヒビなどの異常が生じた場合は、すぐに使用を中止してください。
●ご使用にならない際は、プラグを抜き、通気の良い場所に保管してください。
●仮設置の際は 2人以上で手支えるなど、ランプが落下しないよう十分にご注意ください。落下により故障の原因になることがあります。

取り付けられる所（凹凸のない平滑面）

コンクリート、木材、タイル、アルミ建材

取り付けられない所

スチロール、アクリル、ポリプロピレン、ポリエチレン、ポリスチレン等の難接着な樹脂、土壁クロス壁(壁紙)、塗装面が傷んでいる壁面、汚れている壁面、凹凸がある壁面、プリント壁、もろい壁、ガラス、大理石

この商品はきれいに剥がせません

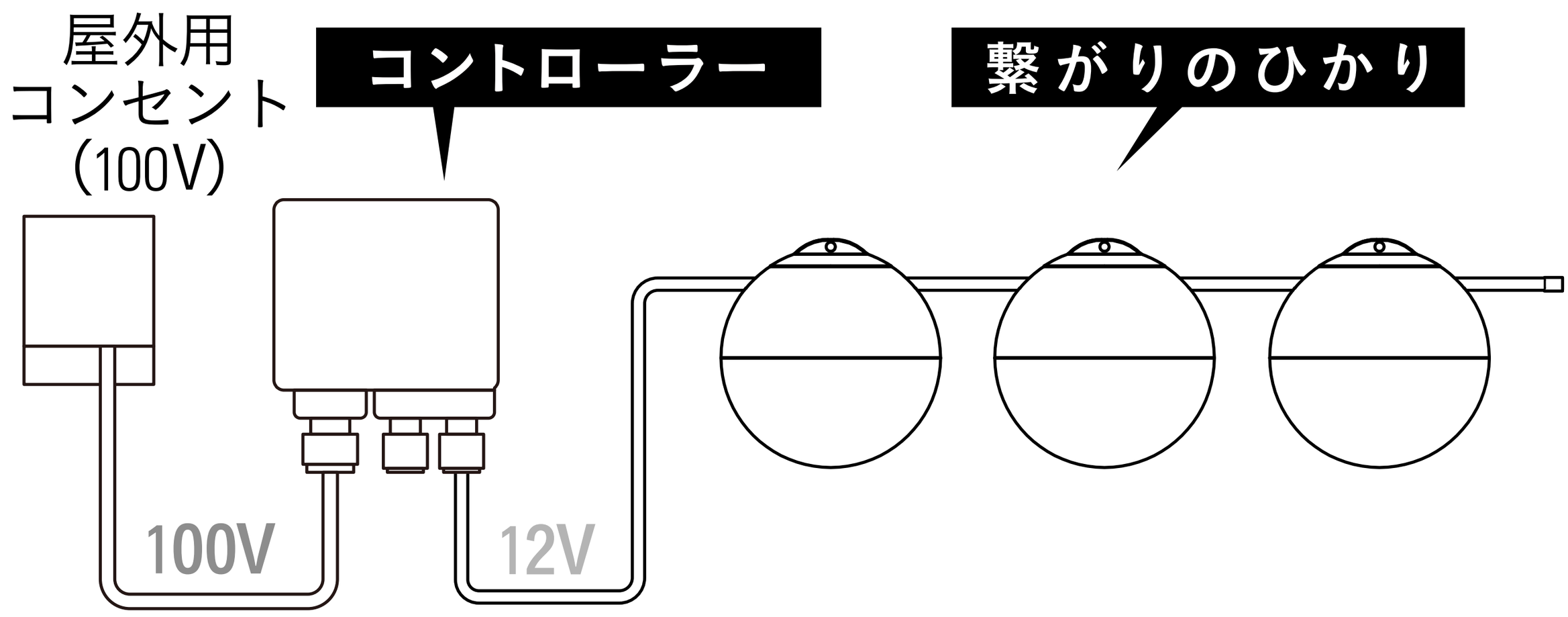
取り除く場合は、スクレーパーやカッター等で接着面をカットしてください。その際は、ケガや壁面等にキズを付けないように注意してください。取付面の素材によっては変色することや、シミあとが残る場合がございます。

設置場所について

●設置の際は、雨などによる浸水や積雪のない場所、湿気の少ない場所、落下などの危険がない場所をお選びください。

●水没するおそれのある場所では使用しないでください。専用コントローラーは、地上から30cm以上離して使用してください。また、軒下などの雨がかかりにくい場所に設置することで、より安心してご使用いただけます。

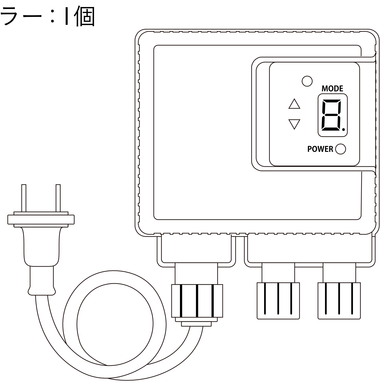
繋がりのひかり　基本セット〈配線図〉



梱包内容の確認

部品の種類と数をお確かめください。

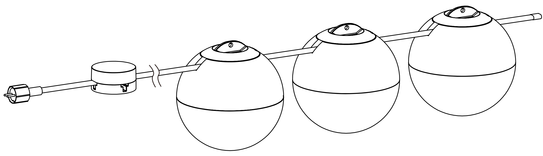
コントローラー：1個



使用環境	屋外
サイズ	約幅11.5×奥行5×高さ11cm
材質	ポリカーボネート、塩化ビニル樹脂
定格1次電圧	AC100V 50/60Hz
定格2次電圧	DC12V 3A
最大ワット数	36W（消費電力最大24.5W※まで連結可能）
防水性	IPX3

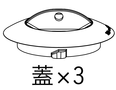
※安全容量係数（最大W数の約70％）を基準としています。

繋がりのひかり



※1セット分梱包されています

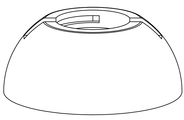
部品一覧



蓋×3

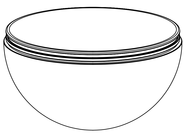
取付パーツ×4

エンドキャップ×1



本体×3

ベルトコード10m×1



シェード×3

両面テープ×4

接着剤×2

使用環境	屋外
灯具サイズ	直径12cm
コード長	約10m
材質	ASA樹脂、PMMA、合成樹脂（PC、ABS）
光源	LED基板（電球色）
消費電力	約1W ※ライト1個あたり
防水性	IP55

●LED等、電子部品の性質上、光の色にバラツキがあります。
●商品改良のため、仕様、外観を予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

ひかりノベーションのながれ

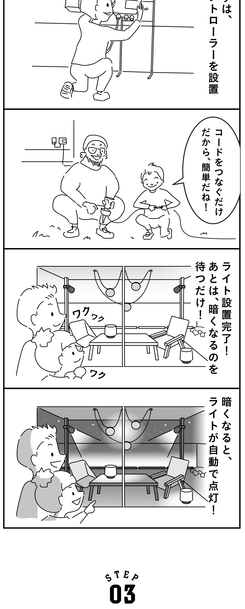
「ひかりノベーション」とは、ライトアップでお家をリノベーションすることです。下記の手順で、ひかりノベーションを始めましょう！

STEP 01 作戦会議

「どこに」「どんな風に」ライトアップをするか、みんなで考えましょう

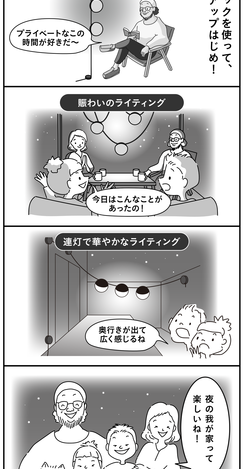
STEP 02 ライトを設置する

考えたプランをもとに、ライトを設置しましょう



STEP 03 テクニックを使う

テクニックを参考に、ライトアップをしましょう



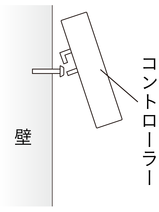
使用方法

❶屋外コンセント付近にコントローラーを設置する

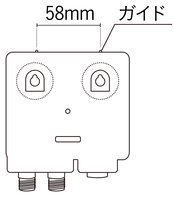
コントローラーは地上から30cm以上離して設置してください。
※コントローラーは次のような場所に設置してください。
○雨のかからない軒下などの壁
○風通しがよく、直射日光を受けない場所
○屋外用コンセントのある場所

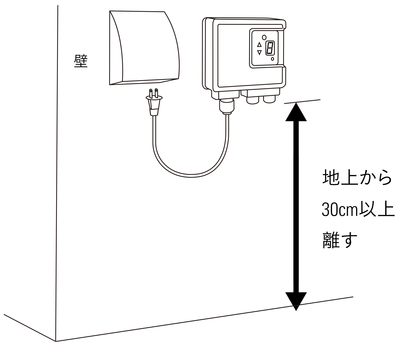
壁にコントローラーを取り付ける場合

コントローラーのガイドに合わせ、タッピングビス等（市販品/推奨サイズ：M4×15mm）を壁に止め、コントローラーを引っ掛けます。ビス頭を出す長さは取り付ける場所により調整してください。
※施工に伴う破損については責任を負いかねますので、ご了承ください。



コントローラー背面の2カ所の穴に引っ掛けます。
※背面の穴の上部にガイドの突起があり、穴の位置を確認できます。

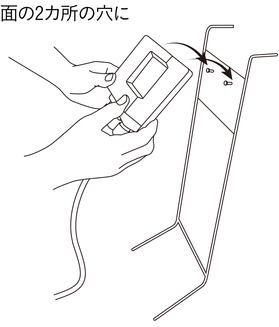


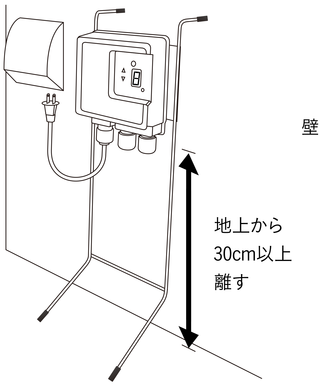


コントローラースタンド（別売）を使用する場合

壁に立て掛けてから、安定していることを確かめ、コントローラーを引っ掛けてご使用ください。
※安定した場所でご使用ください。

コントローラー背面の2カ所の穴に引っ掛けます





❷配置イメージにあわせて、仮設置します。

①お好みの設置状態をイメージし、両面テープで仮設置します。

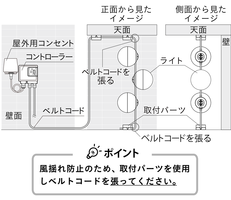
取付パーツを両面テープ(付属)を使用し、仮止めします。
ベルトコードを配線し、取付パーツの位置、コードの長さが足りるかの確認、ライトの位置をご確認ください。

②設置位置が決まったら印をつけます。

鉛筆などで取付パーツの「取り付け位置」、「コード溝部の方向」が分かるように印をつけるとお設置の際にスムーズに設置できます。

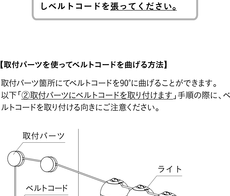
ベルトコードの長さが足りない場合は、延長コード(別売)をご購入ください。詳細は「ライト追加・コードの延長(設置場所に届かない場合)」をご参照ください。

【壁面開口を渡らせた場合の施工イメージ】



取付パーツを使ってベルトコードを曲げることができます。
詳細は【取付パーツを使ってベルトコードを曲げるイメージ】を参照ください。

【天面から吊るした場合の施工イメージ】

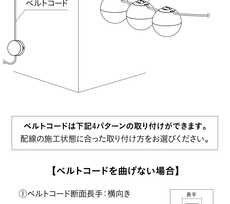


ポイント

風揺れ防止のため、取付パーツを使用しベルトコードを張ってください。

【取付パーツを使ってベルトコードを曲げる方法】

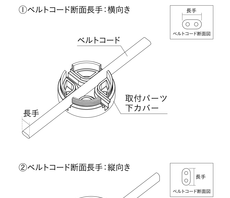
取付パーツ箇所にてベルトコードを90°に曲げることができます。
以下「②取付パーツにベルトコードを取り付けます」手順の際に、ベルトコードを取り付ける向きにご注意ください。



ベルトコードは下記4パターンの取り付けができます。
配線の施工状態に合った取り付け方をお選びください。

【ベルトコードを曲げない場合】

①ベルトコード断面長手:横向き



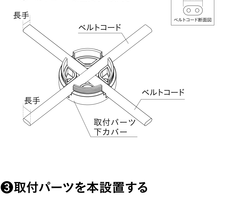
②ベルトコード断面長手:縦向き

【取付パーツを使ってコードを曲げる場合】

③ベルトコード断面長手:縦向き 90°曲げ

【取付パーツを使ってコード2本を止める場合】

④ベルトコード断面長手:横向き



❸取付パーツを本設置する

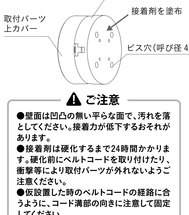
①仮設置にて確認した位置に接着剤で取付パーツを固定します。

1.仮設置で付けた印があることを確認し、取付パーツを外します。

2.取付パーツの下カバーの両面テープをきれいにはがします。

3.取付パーツの背面に接着剤(付属)を塗布します。取付パーツ下カバーの穴がある面が背面となります。

4.取付パーツを壁面に貼り付け固定します。
コンクリート面、木材面、タイル面、アルミ建材面に貼り付け固定可能です。※ビス固定も可能です。



⚠ ご注意

●壁面は凹凸の無い平らな面で、汚れを落としてください。接着力が低下するおそれがあります。
●接着剤は硬化するまで24時間かかります。仮止前にベルトコードを取り付けたり、衝撃等により取付パーツが外れないようご注意ください。
●仮設置した時のベルトコードの経路に合うように、コード溝部の向きに注意して固定してください。
●床面への設置の場合は、水たまりにならない水捌けの良い場所へ設置してください。
●仮設置用の両面テープで設置したままの使用は絶対におやめください。必ず接着剤かビス止めにてしっかりと固定してからご使用ください。

②取付パーツにベルトコードを取り付けます。

1.取付パーツの上カバーを反時計回りで外します。
2.ベルトコードをT字カバーのコード溝部に入れます。
3.上カバーを時計回りで固定します。

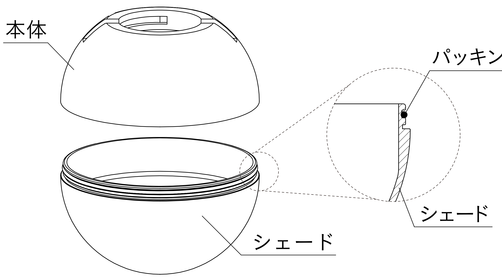
⚠ ご注意

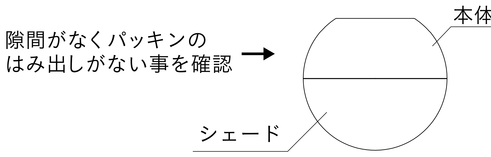
ベルトコードが十分固定されるまで、上カバーを締め付け固定してください。ベルトコードが緩んで、ライトが落下するおそれがあります。

❹ライトを組み立てる

①シェードを取り付けます 。

本体にシェードをはめ込み取り付けます。





⚠ ご注意

●防水構造のため、取り付けには強めの力が必要です。無理をせず確実に押し込んでください。
●本体とシェードの間に隙間がなく、パッキンがはみ出さないようにご注意ください。防水性能が低下するおそれがあります。

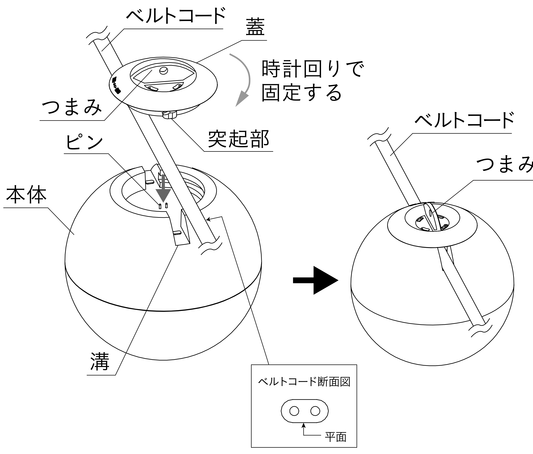
①配線したベルトコードに本体を取り付けます 。

1.下図の方向でベルトコードの平面をピンに差し込み、しっかり押さえつけてください。
※ピンが貫通して指に刺さることはありません。

2. 蓋の側面にある突起部を、溝に合わせるようにはめてください。

3.蓋と本体の間の隙間が無くなるように蓋を強く押さえつけてください。

4.強く押さえつけたまま、蓋を時計回りに「カチッ」と音が鳴るまで回して固定してください。



⚠ ご注意

ベルトコードが真っ直ぐではない、またはずれた状態で蓋をしめると、点灯しない恐れがあります。ベルトコードの向きにはご注意してください。

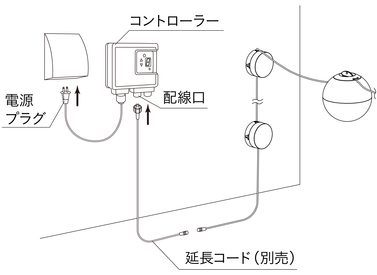
ポイント

取り付け位置を変更する場合は、逆の手順で取り外し、再度取り付け直してください。

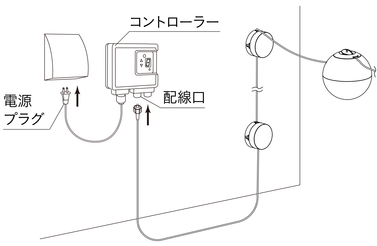
❺コントローラー、延長コード（別売）、ライトをつなぐ

下記イラストを参考に、各コードをつなぎます。設置場所に応じて
①延長コード（別売）を使用する、または、②ライトをコントローラーに直接つないで使用してください。
※コードの長さが足りない場合は、延長コード（別売）をご購入ください。
※コードの延長可能な距離には制限があります。
ライトの追加・コードの延長をご参照ください。

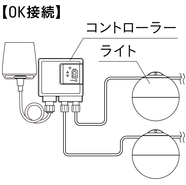
①延長コード（別売）を使用する場合



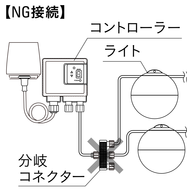
②コントローラーに直接つなぐ場合



【OK接続】



【NG接続】



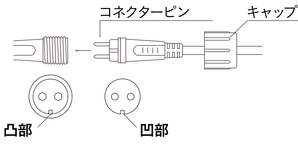
⚠ ご注意

繋がりのひかりのみ分岐不可のため、分岐コネクターはご使用できません。コントローラーの配線口1つを専用として使用してください。

コードのつなぎ方

〈延長コード（別売）〉

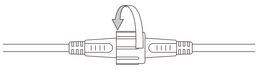
①凸凹部分を合わせ、コネクターピンを挿し込んでください。



⚠ ご注意

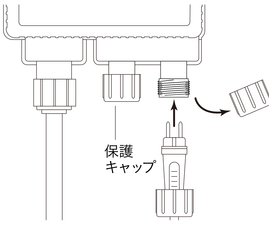
コネクターの向きを、必ず合わせて挿してください。

②挿し込んだあとは、コネクターピン側に付いている**キャップを、しっかり締めてください。**



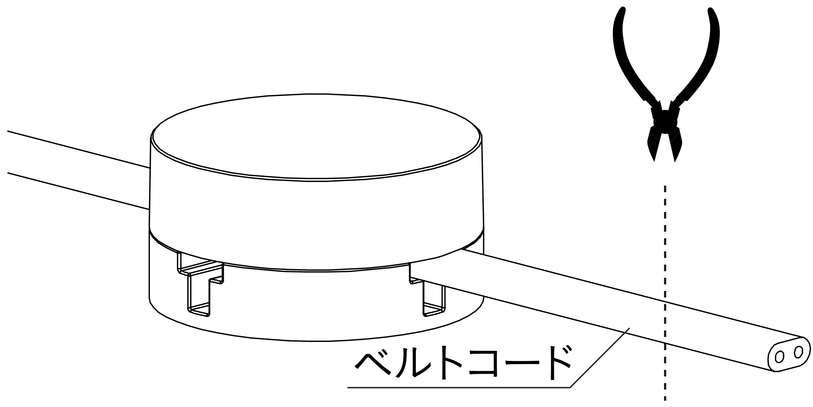
〈コントローラー〉

使用する配線口の保護キャップをはずし、コードをつないでください。
※コネクターの挿し込み方は〈**延長コード（別売）**〉をご参照ください。



❻ベルトコードのカットと端部を処理します

①ベルトコードの不要な箇所をニッパーやハサミでカットします。

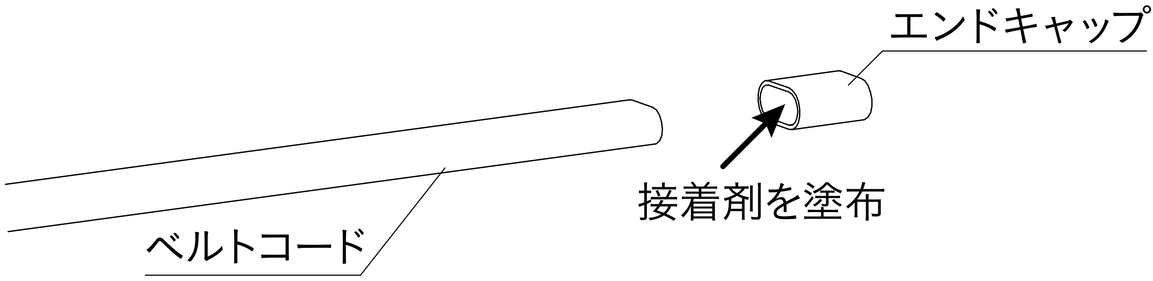


⚠ ご注意

コネクター側はカットしないでください。点灯できなくなり、事故が発生するおそれがあります。

②ベルトコードの端部に エンドキャップを取り付けます。

接着剤（付属）をエンドキャップ内部に塗布し、ベルトコードにかぶせます。

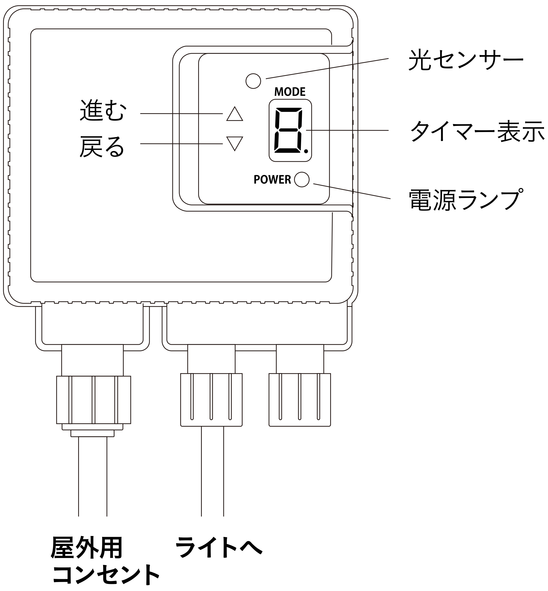


⚠ ご注意

接着剤は硬化するまで24時間かかります。硬化前にエンドキャップが外れないようご注意ください。

❼電源を入れ、点灯を確認する

すべての接続部がゆるんでいないことを確認し、電源プラグを屋外用コンセントに挿し込み（❺イラスト参照）、ライトが点灯するか確認します。電源プラグを屋外用コンセントに挿し込むとタイマー表示に“A”が最初に表示され、「進む」「戻る」を押すごとに切り替わります。

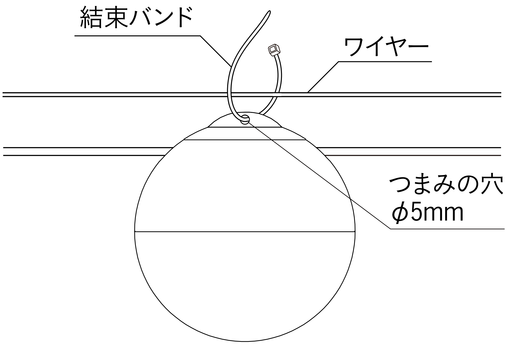


〈タイマー表示と機能〉

A	日没後点灯し、夜明けとともに消灯
1…9	光センサーが反応し、日没後点灯 設定時間後（1〜9時間後）に消灯
表示なし	消灯
0	周囲の明るさに関係なく、常に点灯

※電源プラグを挿し込むと、電源ランプが赤色に点灯します。
※光センサーとは、周囲の明るさにより日没・夜明けを感知するセンサーです。
※電源プラグを抜いた時点で、表示（設定）がリセットされ、“A”から始まります。
※市販のタイマーおよびセンサー機能が付いた器具と併用した場合、誤作動を起こすおそれがあります。
※コントローラーが反応してから点灯するまでに数秒かかる場合があります。

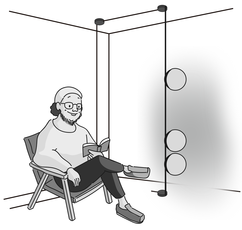
つまみの穴を利用して、ワイヤーと併用できます。
S字フックや結束バンド、紐などでライトとワイヤーを固定してください。



ひかりのテクニック

technique 1

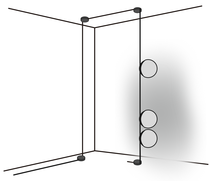
印象的なコーナーライティング



プライベートなひかり

＜ ライティング効果 ＞

コーナーや壁際の低い位置に天井かライトを垂らすとフロアスタンドのように手元の灯りを確保しながら1人分のスペースを照らすプライベートな光を演出できます。



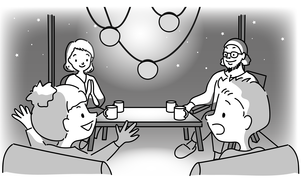
＜ ライティング手法 ＞

・壁際のコーナーに天井から床へベルトコードを張り、ライトを縦に配置。

・ライトの間隔や向きに変化をつけアレンジできます。

technique 2

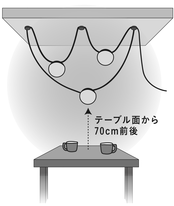
賑わいのライティング

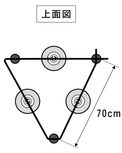


団らんのひかり

＜ ライティング効果 ＞

ベルトをジグザグにたわませて光に高低差をつけると、より賑やかで流動的な空間を演出します。





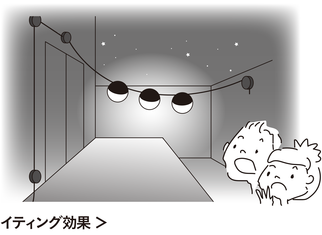
＜ ライティング手法 ＞

・ライトの配置が上面から見て三角形になるようにします。

・テーブル面から約70cm以上の高さを目安にライトを取り付けます。

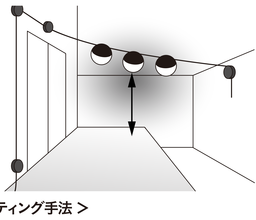
technique 3

連灯で華やかなライティング



＜ ライティング効果 ＞

連灯することで全体を明るく演出します。空間に奥行きを持たせ、広がりを感じさせます。



＜ ライティング手法 ＞

・壁から壁へベルトコードを渡してライトを連続で繋げます。

・ベルトコードの張りの強さで、好みの高さに調整してください。

ライトの追加・コードの延長

追加商品（別売）をご購入いただくことで、ライトの追加やコードの延長が可能です。

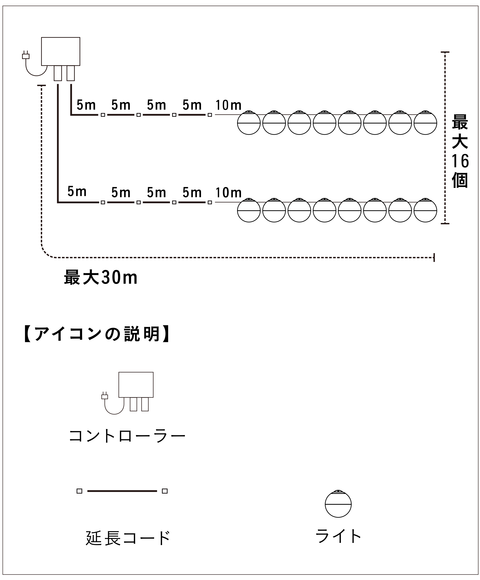
ライトを増やしたい場合、また、コードの長さを延長したい場合は、下記をご参照ください。

ライトの個数

1個のコントローラーにつき 最大16個 まで接続可能

コードの長さ

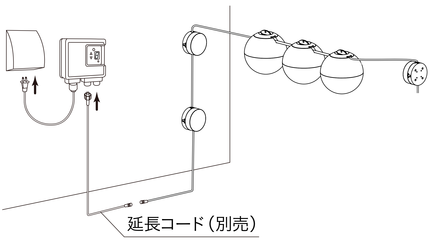
コントローラーから各ライトまで 最大30m まで延長可能



※繋がりのひかりのみコントローラーの配線口1つにつきベルトコードは1本（三分岐コネクターは使用できません）、ライトは最大8個まで、配線口2つで最大16個まで使用可能です。※ライトの追加数に応じて、「繋がりのひかり追加セット」または「繋がりのひかり追加・交換用ライト」をご購入ください（追加商品（別売）のご紹介参照）。

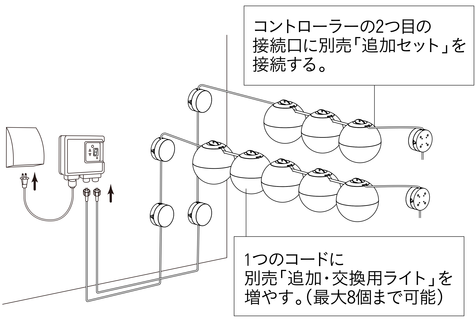
〈設置場所に届かない場合〉

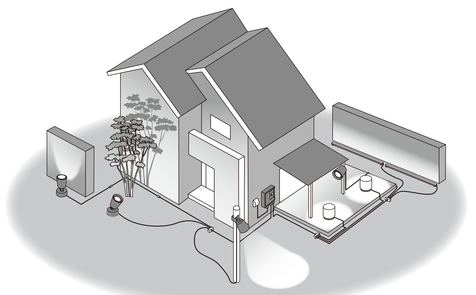
【ライトの追加・コードの延長】を参考に、別売「延長コード（5m）」をご購入いただき、距離を伸ばすことが可能です。



〈ライトを増やしたい場合〉

【ライトの追加・コードの延長】を参考に、ライトを増やすことが可能です。別売「追加セット」をご購入いただき、コントローラーの2つ目の接続口に接続するか、別売「追加・交換用セット」をご購入いただき、1つのコードに増やす方法があります。





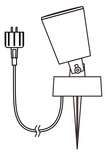
ひかりノベーションで、
夜の我が家が、もっと好きになる

追加商品（別売）のご紹介

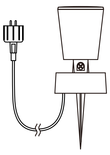
追加商品（別売）をご購入いただくことで、ライトの追加やコードの延長が可能です。

詳しい商品の内容はWEBサイトよりご確認ください

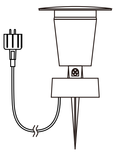
ひかりノベーション **で検索**



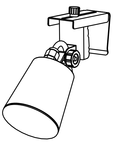
LGL-LH01
木のひかり
追加用ライト



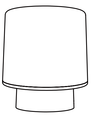
LGL-LH02
壁のひかり
追加用ライト



LGL-LH03
地のひかり
追加用ライト

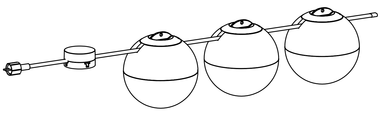


LGL-LH05
活動のひかり
追加用ライト



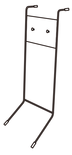
LGL-LH06
語らいのひかり
追加用ライト

LGL-LH07
憩いのひかり
追加用ライト

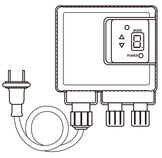


LGL-LH08S
繋がりのひかり
追加セット

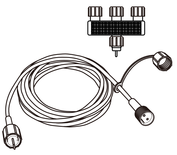
LGL-LH08
繋がりのひかり
追加・交換用ライト



LGL-LHA01
コントローラー
スタンド

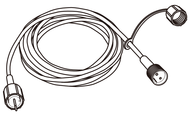


LGL-T01LH
コントローラー

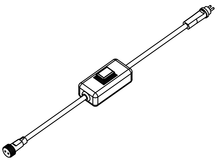


LGL-LHA03
延長コード(5m)
分岐コネクター付
※繋がりのひかりには
使用できません。

LGL-LHA04
専用交換電球3W
※憩いのひかりには
使用できません。



LGL-LHA02
延長コード(5m)



LGL-LHA05
ON/OFFスイッチ

定期点検・お手入れ時のご注意

●コネクターがはずれる場合がありますので、定期的にコネクターがゆるんでいないかご確認ください。

●定期的に水で湿らせた柔らかい布で、ホコリや汚れを拭き取ってください。
洗剤類は使用しないでください。

●水の中につけて洗うことは絶対にしないでください。

故障かなと思ったらご確認ください

●点灯しないときは下記を参考にお調べください。

電源が切れている

コネクターが正常に接続されていない

●その他の故障のときは電源を切り、販売店・弊社へご相談ください。

●品番・品名の種類は取扱説明書、またはパッケージをご確認ください。

警告

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意

人がけがや事故または財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

⚠ 警 告

●光源を直視しないでください。

眼に悪影響を及ぼすおそれがあります。

●分解しないでください。

取扱説明書で示した以外の組み立て、分解は危険ですので、おやめください。火災や感電、ケガの原因になります。

⚠ 注 意

●商品の組み立て、施工、設置等については必ず取扱説明書に従って行ってください。

●本商品の用途以外の目的には使用しないでください。

●傾斜や段差のある不安定な場所や強い振動、衝撃のある場所で使用しないでください。

●風の強い場所、高い場所に設置しないでください。強風時は取り外してください。

●水中では絶対に使用しないでください。

●火気の近くや高温になる場所では使用しないでください。熱の影響により、商品の変形や火災の原因になります。

●幼児、子供の手の届く範囲に放置しないでください。ベルトコードにぶら下がったり、強く引っ張ったりして遊ばないようにしてください。

●突起している箇所があります。ご使用の際は注意してください。

●すき間に手や指を入れないでください。

●組み立ての際には、手や指を挟まないように注意してください。

●異臭がする、煙が出るなどの異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。

●商品に（点灯部以外も全て）、ヒビなどの異常が生じた場合、すぐに使用を中止してください。

●プラグを抜き差しする際は、ぬれた手で行なわないでください。

●プラグを抜く際は、コードを持たずに必ずプラグを持って引き抜いてください。

●電源はAC100V電源コンセントをご使用ください。

●ランプを交換する際は、ランプが十分に冷えていることを確認してから交換してください。
点灯中または、消灯後すぐにランプに触れると火傷するおそれがあります。

●ご使用にならない場合は、プラグを抜き、通気の良い場所に保管してください。

●コネクター部は、地中へ絶対に埋め込まないでください。

●ご不要になった商品は、地域の条例等に従って正しく処分してください。

●LED等、電子部品の性質上、光のバラツキがあります。

●商品改良のため、仕様、外観を予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

●仮設置の際は2人以上で手で支えるなど、ランプが落下しないよう十分にご注意ください。落下により故障の原因になることがあります。

ひかりのテクニックを紹介しています

≫ ひかりノベーションWEBサイトはこちら

MADE IN CHINA

株式会社タカショー

本社 〒642-0017
和歌山県海南市南赤坂20-1
TEL. 073-482-4128（代）
FAX. 073-486-2560（代）

お客様サービスセンター

通話料無料 0120-51-4128（こいよいにわ）

受付時間/月～金　AM9:00～PM5:00
（土、日、祭日、GW、夏期・冬期休暇を除く）

【お客様の個人情報とお取り扱いについて】株式会社タカショーおよびタカショーグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応などに利用させていただくために、ご相談内容は録音させていただいておりますのであらかじめご了承ください。また、折り返し電話をさせていただくときのために、発信番号を通知いただいております。なお、個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、お客様サービスセンターまでご連絡ください。